092624 ライオンズクラブ講演

9 月 26 日（木）帝国ホテルにおいて、日本最古のライオンズクラブである「東京ライオンズクラブ」佐川 明生会長、メンバー／児玉忠弘氏から「新現役交流会」について講演のご依頼をいただき、当会（SKS）代表理事 保田邦雄が、設立の趣旨／理念／取り組み状況について話をさせていただきました。

企業社長、団体の代表、弁護士、税理士など多彩な３０名余の方々が熱心にお聞きいただき、「国」「民」が一体となった「中小企業支援」のあたらしいとり組みの「狙い／仕組み／17 年間のとり組み成果、今後の展開、社会課題の解決」について SKS の事業開始・創設、狙い／意図もお伝えできたのではないかと感じました。

これまで中小企業庁、金融庁、内閣府、中小企業支援団体、地方自治体ほか関係先、金融機関とその中央組織／団体その関連、民間企業 OB・OG 会、経済同友会、地方自治体、中小企業家同友会など同様の話をさせていただく機会がありましたが、代表的な「社会貢献団体」からのご依頼は初めてであり貴重な機会でありがたく思いました。

東京ライオンズクラブメンバーからの感想の一部を下記させていただきます

「昨日はお忙しい中ライオンズのゲストスピーカーとしてご登壇賜りありがとうございました。
皆聞き惚れておりました！　（中略）　仕組み作りが大変明確で納得させられるばかりでした。日本の優秀な人材（財産）を生かすため、また弱者である中小企業を助けるためのマッチング、保田さまの経験値と発想力の賜物ですね。
新現役交流会がもっと広がり、日本を守りよりよい日本になりますように。」

以上。